

第1回 横浜市港南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会

(横浜市日限山地域ケアプラザ第3期) 議事録

日 時	令和5年12月8日(金) 午前10時00分から12時00分まで
開催場所	港南区役所6階603会議室
出席者	<p>【選定委員会委員】</p> <p>委員長 横倉 聡(東洋英和女学院大学 名誉教授)</p> <p>委員 阿曾 弘美(丸山台自治会会長)</p> <p>石川 正二(港南区(兼ひざり地区)保健活動推進員会会長)</p> <p>利根川 和代(ひざり地区社会福祉協議会会長)</p> <p>中野 しずよ(認定NPO法人市民セクターよこはま 理事)</p> <p>松岡 祥平(中小企業診断士)</p> <p>宮島 由美子(ひざり連合自治会会長)</p> <p>和田 弘(ひざり地区民生委員児童委員協議会会長)</p> <p style="text-align: right;">(五十音順)</p> <p>【事務局】</p> <p>港南区福祉保健センター長 小林 仁</p> <p>福祉保健課長 佐藤 潤</p> <p>高齢・障害支援課長 松月 美雄</p> <p>福祉保健課事業企画担当係長 代田 泰大</p> <p>福祉保健課事業企画担当 浦田 賢</p>
欠席者	なし
開催形態	公開(一部非公開)(傍聴者なし)
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 あいさつ 2 委員紹介 3 指定管理者選定の概要について 4 施設の概要について 5 委員長・職務代理者の選任について 6 (1) 委員会の公開・非公開について <li style="padding-left: 20px;">(2) 選定スケジュールについて <li style="padding-left: 20px;">(3) 公募要項について <li style="padding-left: 20px;">(4) 評価基準・審査方法について 7 その他
決定事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 委員長に横倉委員を選出、委員長が職務代理者に中野委員を指名。 2 第1回及び第2回選定委員会審議事項のうち、次に関する部分を非公開とすることを決定。

	<p>(1) 指定管理者選定スケジュール、公募要項及び評価基準・審査方法に関する審議</p> <p>(2) 指定候補者の選定・次点候補者の決定に関する審議</p> <p>3 指定管理者選定スケジュールについて、事務局案のとおり決定。</p> <p>4 公募要項等について、事務局案のとおり決定。</p> <p>5 評価基準・審査方法について、一部の評価項目を細分化して評価することに決定。</p>
議 事	<p>1 <u>あいさつ</u></p> <p>2 <u>委員紹介</u> 選定委員 8 名中 8 名出席。半数以上の出席により、本委員会は成立することを確認。</p> <p>3 <u>指定管理者選定の概要について</u> 事務局から指定管理者制度並びに選定委員会の設置根拠、担当事務及び審議事項、会議録の公表について説明。</p> <p>4 <u>施設の概要について</u> 事務局から地域ケアプラザの機能及び実施事業について説明。</p> <p>5 <u>委員長・職務代理者の選任について</u> 横浜市港南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会運営要綱第 6 条に基づき、委員長に横倉委員を選出。委員長が職務代理者に中野委員を指名。</p> <p>6 (1) <u>委員会の公開・非公開について</u> 事務局から公開することにより、適正な審査が阻害されると認められるため、次の審議事項は非公開とする事務局案について説明。 ・指定管理者選定スケジュール、公募要項及び評価基準・審査方法に関する審議 ・指定管理者の選定・次点候補者の決定に関する審議 ※なお、応募団体の面接（プレゼンテーション及びヒアリング）は、面接審査を受けている団体以外の応募団体を除き公開。 審議の結果、案のとおり決定した。</p> <p>6 (2) <u>選定スケジュールについて</u> 事務局よりスケジュール案について説明。 審議の結果、案のとおり決定した。</p>

6（3）公募要項について

事務局より公募要項、応募関係書類の案について説明。

（委員）

常勤職員の配置人数3人はだれを指すのか。常勤とはどういうものか。

（事務局）

常勤職員の3人は地域包括支援センターに従事する保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員等の3名を指す。この3名とは別に、所長や地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーターの常勤職員を配置することになる。常勤職員のほかに、指定管理者の裁量で非常勤職員を配置できる。

（委員）

指定管理料の上限額は、どのように算出しているのか。

（事務局）

区ではなく、局で算出している。配置人数や過去の地域ケアプラザ運営にかかった経費の実績等を参考にしている。

（委員）

常勤職員の欠員に応じて、指定管理料の返還を求めるのか。

（事務局）

そのとおり。ただし、これまでは欠員期間に応じて指定管理料等の日割りをした人件費を全額返還としていたが、人材確保の取組を促進するため、令和5年度から全額返還ではなく1/2返還となる。

（委員）

求められている人員配置や業務量に対して、指定管理料が安すぎると思う。福祉人材の待遇を見直してほしい。

審議の結果、案のとおり決定した。

なお、公募要項及び応募関係書類に修正等が見つかった場合、委員長に確認の上、公表することとした。

6（4）評価基準・審査方法について

事務局より評価基準及び審査方法の案について説明。

（委員）

採点表の評価の視点1つに対して、1つの評価をつけるほうが、評価しやすい。複数の視点をまとめて1つの評価をつけるのは難しい。

（事務局）

採点表は局でひな形を作っている。合理的な理由があれば、修正するのは問題ない。

（委員）

	<p>評価の考え方について、1～5の評価は主観でよろしいか。 (事務局) 各委員の主観で採点いただいて問題ない。</p> <p>審議の結果、一部の評価項目を細分化して評価することに決定。</p> <p>7 その他 (委員) 過去に複数の応募はあったのか。 (事務局) 第1期は2団体、第2期は1団体のみ応募があった。</p>
<p>資 料 特 記 事 項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 横浜市港南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会名簿 (2) 指定管理者選定の概要について (3) 横浜市港南区地域ケアプラザ指定管理者選定委員会運営要綱 (4) 横浜市港南区地域ケアプラザの指定管理者の候補者の選定等に関する要綱 (5) もっと知って使って！地域ケアプラザ（港南区） (5別紙) 港南区内地域包括支援センター 担当圏域 新旧一覧 (6) 会議の公開・非公開について（案） (7) 指定管理者選定スケジュール（案） (8) 指定管理者公募要項（案） (8別紙) 指定管理者制度における賃金水準スライドの手引き (9) 指定管理者応募関係書類（案） (10) 評価及び審査方法について（案） (10別紙) 指定管理者評価基準項目別評価結果（案）</p> <p>2 特記事項</p> <p>今回は、令和6年3月下旬～4月中旬に開催予定。</p>